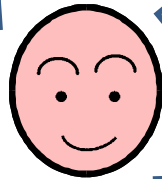


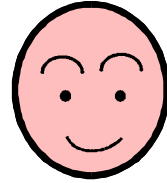
正常細胞



パピローマ
ウイルスに感染

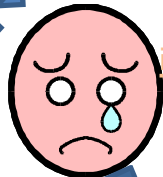


非発癌性パピローマウイルス感染



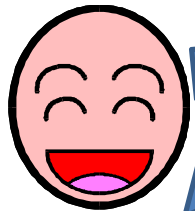
感染細胞
癌検診では
「異形成の疑い」

発癌性パピローマウイルスの10%は持続感染、1%は異形成へ



軽度異形成 高度異形成への進展は10%、癌細胞への進展は1%

90%は
自然に排出

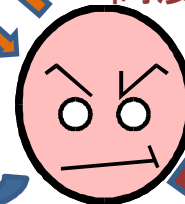


70%以上は
自然に排出



中等度異形成 癌細胞への進展は5%

高度異形成 癌細胞への進展は10-20%



癌細胞



発癌性パピローマ
ウイルス
感染の約0.1%